

11月は、「過労死等防止啓発月間」で「過重労働解消キャンペーン」を実施しており、その取り組みの一環として、埼玉労働局長は、埼玉運輸支局長と合同で、県内で長時間労働の削減に向けて積極的に取り組んでいるベストプラクティス企業(トーエイ物流株式会社)を訪問し、取組状況などをお聞きしました。

ベストプラクティス企業の主な取組内容と成果は、別途、埼玉労働局のホームページに掲載予定です。

(クリックするとホームページの掲載予定箇所が表示されます。)



埼玉労働局長、埼玉運輸支局長、
社長、管理職員との対談の様子



社長、管理職員から企業理念や
DX推進、待機・荷役時間の改善事例、
新入社員育成等の説明を受ける様子



白岡物流センターで倉庫管理システムや
運行管理システム、配車支援システムの説明を受ける様子



白岡物流センターで、ハンディーターミナルを用いた倉庫作業の説明を受ける様子